

## とにかく「楽しい」！OSGSプログラム

小野湧雅

後期のOSGSプログラムが始まって一か月ほど経ちました。参加決定からは二か月ほど経ちましたが、その間感じていることはとにかく「楽しい」ということです。今回のレポートでは、参加決定から第一回授業までについて、これまでの3回の授業についてと、フィンドレー大のペアの学生とのワーク、そして今後の展望についてお伝えしたいと思います。

### ① 参加決定から第一回授業まで

参加者として選んでいただいたというメールを頂いてから、フィンドレー大学の川村先生のご指導の下、大学の授業登録を行いました。オンラインでメンバー全員を集めて行ったため、実質的な顔合わせとなりました。

その後、県国際課の佐藤様・磯崎様の計らいで、後期メンバーの顔合わせ会を開催していただきました。各メンバーの英語での自己紹介ののち、1対1で各メンバーとの雑談タイムを設けていただいたほか、前期メンバーの方々の発表や活動を動画で拝見することができたため、これからの授業のイメージを明確なものにすることができました。

### ② これまで3回の授業について

私たちの授業を担当しているグレッグ先生は、なんといっても優しい先生で、聞き取りやすいようにゆっくりと話してくださいます。また、参加前までは「私の英語力で大丈夫かな」と不安もありましたが、先生からもメンバーからも、話したことに対して反応してもらえるため、英語で話すことが楽しくなっています。

授業の形態としては、先生中心で話を進めていくのではなく、メンバー間のやり取りを中心に進められています。聞かれたことに答えて終わり、ではない英語でのコミュニケーション力を身に着けることができると考えています。

### ③ ペアワークについて

今期から、フィンドレー大学の学生とペアを組んで行う活動が始まりました。ペアと協力し、アメリカと日本の、年代ごとの音楽についてのリサーチを行っています。この内容を、フィンドレー大学のSymposium of Scholarship and Creativityという学内全体に向けた場で発表すべく、お互いのペアの両親や兄弟・知り合いを介して情報収集を行っています。グレッグ先生の授業で学んだ、英語での話し方やコミュニケーションの取り方の要素を詰め込んだ発表にできるよう、取り組みを進めていきたいと考えています。

The screenshot shows a Zoom meeting window with a slide titled "Introductions!". The slide contains the following text:

**Introductions!**

- Please introduce yourself!
  - Your name
  - Your major
  - +2 interesting facts about yourself
  - (additional "interesting" question for you!)

To the right of the text is a cartoon illustration of two people, one with a speech bubble saying "Hi!". At the bottom of the slide, it says "University of Findlay" and "WWW.FINDLAY.EDU". The Zoom interface at the top shows several participants' video thumbnails and the name "Greg Matt". The bottom toolbar includes icons for mute, video, chat, screen sharing, recording, transcription, and reactions.

第一回の自己紹介の場面。緊張していましたが、話しやすい雰囲気を作ってくださいました！

#### ④ これからの展望について

埼玉親善大使として委嘱いただいたため、大使としての活動をより活発なものにしていきたいと考えています。前期メンバーの方々がインスタグラムを通じた活動を活発にされていたので、後期メンバーも埼玉県の魅力積極的に発信していきたいと考えています。